



発行：中島ロータリークラブ 〒929-2222 石川県七尾市中島町中島甲部 195-1 TEL : 090-2098-4505 E-mail : nakajima@rotary2610.jp

## 1月のテーマ：ロータリー理解推進月間

## 第1867回例会

日時：平成23年1月7日（金）場所：和倉温泉 あえの風

## 七尾・鹿島ロータリークラブ 新年互例会（ホスト 七尾みなとRC）

- 1 開会点鐘
- 2 国歌「君が代」斉唱
- 3 ロータリーソング「奉仕の理想」
- 4 会長挨拶 七尾みなとRC会長 中野 芳一



◇新年おめでとうございます。今年は卯年で跳ねる年、平成11年の卯年は株価が大幅に上昇した。今年もそのように景気がはねあがればと思います。最近の日本は血のないような国になったと思う。昨年の地区大会での、中條先生の記念講演に感銘を受けた。

演題は「歴史を忘れた民族は滅びる」で民族が滅びる3つの条件として①夢や理想を失った民族 ②物の価値ばかりで心の価値を失った民族 ③歴史を忘れた民族である。この日本をどのようにするか ロータリアンとしてどうするか。次世代に何かを求め伝えたい物がある。それは教育であると思う。2月13日に七尾サンライフプラザでIMを開催する。今までと違ったかたちで、討論方式の教育プログラムである。ロータリアン・一般を対象に200名ほど集めたい。皆さんの参加をお願いしたい。この後、大熊先生の講演を聞き、懇親会で新年をお祝いしましょう。

## 5 卓話『西田幾多郎の生き方に学ぶ』 大熊玄様（西田幾多郎記念哲学館専門員）

◇西田幾多郎記念哲学館は2002年開館 人物記念館として最大規模である。設計者は安藤忠雄氏、2010年文化勲章受賞された建築家である。西田先生の生き方を中心にはじめます。七尾との関係、七尾高校の前身、尋常中学校七尾分校へ25才で講師として赴任、新婚時代を七尾で過ごした。1980年（明治3年）現在のかほく市、当時の庄屋の長男として生まれた。第四高等学校病気中退・帝國大学卒業、1945年（昭和20年）6月7日鎌倉で亡くなる。お墓は、かほく市・鎌倉・京都3カ所にある。鈴木大拙と同年で四高的同窓生である。

「善の研究」発刊100周年にあたる。発刊当時は勿論現在も岩波文庫より新刊が出るくらい売れている。「哲学の道」は、南禅寺付近から銀閣寺までの小道で西田幾多郎が思索にふけりながら歩いた道でその名がついたと云われている。道の中程に石碑があり「人は人我はわれ也とにかくに行く道を吾は行くなり」と刻まれている。この碑は京都東RCが建てたもので、65才の元旦に誄まれたうで自分で語られた決意の言葉である。「人は人、自分は自分…」そういった意味でなく、「自分と意見の違う人がいてもなるべく話を聞く、それが自分の選んだ道と違うときはやはり自分は自分の道を行く」である。よく似た論語に「君子は和して動せず、小人は動じて和せず」がある。立派な人は自分と他人の意見を調和させようとする何でも人と同じ事をするわけではない。小人は何でも人と同じようにするそこに自分の意見がない。もう一つ先生の言葉を紹介する「一日なさざれば一日食らわず」簡単に略すると、今日一日を精一杯生きよう、どんなに苦しくても今日精一杯生きれば道が開ける。最後に自分の好きな先生のうたを紹介します。「日は暮れて道遠けれどともかくとし今日だけの生業をして」日が暮れたがこれから行く道は遠いけど、一日一日、今日するべき事をする。これを一年に置き換えて、今年すべき事をしたかなと思えるような年にしたいと思っています。



## 第1868回例会

日時：平成23年1月13日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

## 1 点鐘

## 2 君が代・ロータリーソング 「我等の生業」

## 3 11月の結婚記念のお祝い 的場 勇人・美智子ご夫妻（これからも二人力合わせて頑張ります）

## 1月の結婚記念のお祝い 向卓・悦子ご夫妻（41年目になりました、お祝いありがとうございます）

## 4 津田会長挨拶

◇先日は、合同新年互礼会の出席ご苦労様でした。中味があり楽しいすばらしい互礼会だったと思います。来年は、当クラブがホストクラブですので少しプレッシャーを感じていますがやらなければならぬので身を引き締めています。今日は干支について話します。インターネットにより資料を引き出してきましたので見ながら話を聞いて下さい。十二支は中国「殷」の時代に発生し作者は王充（おういつ）といわれている。十二支の始まりは「年」を数える数詞だったが、やがて「月」や「時」を数える数詞などに用いられるようになった。十二支が日本に伝わったのが6世紀半ばで江戸時代に民衆に伝わった。世界には別の動物のいる十二支がある。卯年の由来・縁起話として、ウサギの穏やかさで室内安全・跳躍する姿から飛躍をあらわしている。干支の特徴として温厚で從順とされている。皆様も卯年の由来のような年になりますようにお祈りします。



## 5 出席報告 76.47%

## 6 幹事報告

- ◇敦賀西RC・富来RCとの交流会の件
- ◇第三分区IM開催の件…2月13日（日）七尾サンライフプラザ、ホストクラブ「七尾みなとRC」
- ◇東雲高校演劇支援の会入会の件…団体加入を了承 年会費10,000円
- ◇地区委員推薦の件…表彰審査委員会委員（藤崎君）◇地区大会記録・写真集の件

## 7 委員会報告

- ◇R財団・米山奨学委員会（勢登君）
  - …室木俊美さん第3回目のマルチプル・ポール・ハリス・フェローとして財団よりピンが届いています。
  - …確定申告書控除証明書が来ていますのでお渡しします。
- ◇情報・広報委員会（室木君）第16報発刊、新聞記事の紹介（中島保育園クリスマス茶会・新年合同互例会）（向君）会報12月号発行
- ◇友好クラブ（岩城君）敦賀西クラブより交流事業プランが来ています、2つの案がありますので検討して下さい。
- ◇ニコニコBOX（勢登君）本日の投函者…的場君・向君（結婚祝いありがとうございます）
- 室木君（今後とも多岐にわたりご指導お願いします）



## 8 「ロータリーの友」輪読会 担当 福井晃君

◇1月号に石川県関係の記事が何点か載っているので紹介します。バナー自慢のページに七尾みなとRCのバナーが、ロータリーアットワークのページに羽佐RC・能都RCの記事が紹介されている。友愛の広場では、金沢北クラブ米澤修一さん投稿記事「三人の人間国宝」が載っている。会員56名の中にも3人の人間国宝がおられるという内容で、その他に陶芸家・日本画家・茶道教授など芸術家が多くて会員作品展を開いている。といったものです。自分も健康に注意しなければならない年齢になってきたので健康に関係ある記事を紹介します。友愛の広場の中で「一石四鳥の喜び」今年100才になられるという、兵庫県小野加東クラブ・富田安三さんの歩行運動の話・鳥取クラブの医師、塩 宏さんの「心の健康 長寿のカギ」と題した記事が心に残りました。

本年第一回目の輪読会にあたり、健康の話を紹介し、皆さんも健康に留意するよう願います。